

宮城県感染症発生動向調査情報

平成30年9月27日発行

— 2018.9.17～2018.9.23 — 第38週 —

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当り

疾病	保健所							宮城県(含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計	第35週	第36週	第37週	第38週
水痘	2 0.40		2 0.40				2 1.00	3 0.11	9 0.15	859				
流行性耳下腺炎					1 0.33			3 0.11	4 0.07	169				
感染性胃腸炎	17 3.40	25 2.50	12 2.40	6 3.00	8 2.67	15 3.00		67 2.48	150 2.54	10,292	◎	◎	◎	◎
手足口病	12 2.40	12 1.20	12 2.40	6 3.00	5 1.67	1 0.20		33 1.22	81 1.37	1,638	◎	◎	◎	◎
伝染性紅斑	2 0.40	1 0.10	1 0.20	1 0.50		2 0.40	4 2.00	76 2.81	87 1.47	743	○	○	◎	◎
突発性発しん	2 0.40	3 0.30	6 1.20		2 0.67	2 0.40		10 0.37	25 0.42	1117	○	○	レ	○
ヘルパンギーナ	5 1.00	37 3.70	10 2.00	12 6.00		6 1.20	12 6.00	52 1.93	134 2.27	3,011	◎	◎	◎	◎
インフルエンザ	1 0.13					2 0.25		1 0.02	4 0.04	34,017				
咽頭結膜熱	1 0.20	1 0.10						4 0.15	6 0.10	858				
流行性角結膜炎	1 1.00	2 0.67							3 0.25	132				
急性出血性結膜炎									0 0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8 1.60	11 1.10	3 0.60		1 0.33	21 4.20		19 0.70	63 1.07	6,078	◎	◎	◎	◎
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	1 1.00								1 0.08	5				
無菌性髄膜炎									0 0.00	1				
マイコプラズマ肺炎							1 1.00	3 0.60	4 0.33	126				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	1				
RSウイルス感染症	15 3.00	12 1.20	5 1.00	4 2.00	1 0.33	1 0.20	1 0.50	32 1.19	71 1.20	1,964	◎	◎	◎	◎
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 0.20	1 0.08	31				
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		2		1	1			3					
	川崎病													
	不明発しん症		1						7					

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告)はありません。

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 男性1名
仙台南管内 男性1名、女性1名
結核(無症状病原体保有者)
塩釜管内 女性1名(第36週)
登米管内 男児1名* ※男児は6歳未満
仙台南管内 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O111)

登米管内 女性1名
腸管出血性大腸菌感染症(O26)
仙台南管内 女性1名(第37週)

4類感染症: レジオネラ症

仙台南管内 男性1名(第37週)

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌感染症(E.coliaceae)

仙台南管内 男性1名
梅毒
仙台南管内 男性1名、女性1名(第37週)

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]

仙南管内で警報レベルを継続中です。
栗原管内で警報レベルを継続中です。

[伝染性紅斑]

気仙沼管内で警報レベルを継続中です。
仙台南管内で警報レベルを継続中です。

[ヘルパンギーナ]

塩釜管内で警報レベルを継続中です。
大崎管内で警報レベルを継続中です。
栗原管内で警報レベルを継続中です。
気仙沼管内で警報レベルを継続中です。

[A群溶血性レンサ球菌咽頭炎]

石巻管内で警報レベルを継続中です。

[水痘]

気仙沼管内で注意報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

手足口病患者より

仙南管内 第37週採取分 コクサッキーウイルスA16 1件

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第35週採取分 (8.27～9.2)	第36週採取分 (9.3～9.9)	第37週採取分 (9.10～9.16)
RSウイルス	6件	3件	1件
アデノウイルス	0件	1件	0件
エンテロウイルス	1件	1件	0件
ライノウイルス	1件	0件	0件
サイトメガロウイルス	1件	0件	0件

4. 今週のコメント

【結核】

毎年9月24日～30日は「結核予防週間」です。過去の病気と思われがちですが、2017年の1年間には国内で約17,000人の方が新たに結核を発症し、約2,000人の方が命を落としています。インフルエンザを除けば結核は今でも国内最大級の感染症といえます。

県内(仙台市を含む)では、2017年の1年間に319人が新たに結核を発症しています。初期症状は、咳、痰、発熱等、風邪の症状とよく似ていますが、痰の絡む咳や微熱・身体のだるさが2週間以上続いている場合は、結核の可能性が疑われます。早めに医療機関を受診しましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

